



## 汗の成分は生地を傷めたり 変退色の原因になる

今年の夏は猛暑!! といえば汗です。温度と同時に湿度も上がるので、汗だくになってしまいます。汗はファッションの大敵でもあります。

### ◎衣類を重たく、硬く、臭くする汗成分

汗には99%の水分の他に、塩分やタンパク質、脂肪酸などが含まれています。水分は蒸発しますが、その他の成分は汗をかいたときに繊維の間に蓄積されていきます。塩分は、湿気を吸収する性質があるため、衣類は重たく肌にくっつくようになります。タンパク質や脂肪酸は、酸素や細菌によって分解され異臭を放つようになります。また、これらの成分によって生地は硬くなってしまいます。



紫外線照射試験

### ◎染料や素材の変質に強く影響する脇の下の汗

汗成分は、臭いなどの不快感だけでなく、素材や染色も傷めてしまいます。特に腋の下などの汗は、他の部分の汗よりもタンパク質などの成分が濃厚なため、天然繊維などの素材や染料に影響を与え、破れやすくなったり変退色の原因になります。